

最新OCTカンファレンス

座長のことば

眼科診療においてOCTは既に大きな役割をはたしていますが、OCTはまだまだ大きな可能性を秘めています。今後益々眼科臨床で活用されるであろうOCTですが、今回のランチョンセミナーでは三重大学の近藤峰生先生と東京女子医科大学の飯田知弘先生のお二人の教授に、現時点におけるOCT活用の全てについて報告していただく予定です。

具体的には、多数の症例をもとにOCTを中心とした症例検討会風の内容となるようお願いしています。最新のOCTを使用することにより、従来のOCTではわからなかったことが明らかにされ、診断・治療への新しい活用法が紹介されることでしょう。また、最新のOCTならではの落とし穴のようなものもあるかもしれません。いずれにしても、明日からの眼科診療に大いに役立つ内容満載のセミナーになることでしょう。

最後に、多くの先生方の参加をお待ちしています。

座長



Nagahisa Yoshimura

吉村 長久先生

京都大学大学院 医学研究科眼科学 教授

網膜病変 読影のポイント その1

演者



Tomohiro Iida

飯田 知弘先生

東京女子医科大学眼科 主任教授

網膜病変 読影のポイント その2

演者



Mineo Kondo

近藤 峰生先生

三重大学大学院医学系研究科
臨床医学系講座眼科学 教授